

数 学

[解 答]

1

(1) $72\sqrt{6}$ (cm³) (2) ① $72\sqrt{6}$ (cm³) (求め方) 上の部分を長方形 BIJD を共通の底面とする体積の等しい2つの四角すい A-BIJD と C-BIJD に分ける。A-BIJD の高さは、A から底面 BIJD に下ろした垂線の長さになるから、対角線 AC の長さの $\frac{1}{2} = 3\sqrt{2}$ cm。したがって、A-BIJD の体積は、 $6\sqrt{2} \times 3\sqrt{6} \times 3\sqrt{2} \times \frac{1}{3} = 36\sqrt{6}$ (cm³)。

求める上の部分の体積は、 $36\sqrt{6} \times 2 = 72\sqrt{6}$ (cm³)

② 36 (cm²) ③ $\sqrt{6}$ (cm)

[解 説]

1

(1) 直方体の体積の $\frac{1}{2}$ から、三角すい A-EFH の体積をひ

$$\begin{aligned} & \text{く。} 6 \times 6 \times 6\sqrt{6} \times \frac{1}{2} - 6 \times 6 \times \frac{1}{2} \times 6\sqrt{6} \times \frac{1}{3} = 108\sqrt{6} \\ & - 36\sqrt{6} = 72\sqrt{6} \text{ (cm}^3\text{)} \end{aligned}$$

(2) ① 解答参照

② 切断面の $\triangle AIJ$ は、 $AI = AJ$ の二等辺三角形。

A から底辺 IJ に下ろした垂線と IJ との交点を K とすると、三角形の高さは AK となる。三平方の定理より、 $AK^2 = AI^2 - IK^2 = AB^2 + BI^2 - IK^2 = 6^2 + (3\sqrt{6})^2 - (3\sqrt{2})^2 = 36 + 54 - 18 = 72$ よって、 $AK = 6\sqrt{2}$ cm。切断面 AIJ の面積は、 $6\sqrt{2} \times 6\sqrt{2} \times \frac{1}{2} = 36$ (cm²)

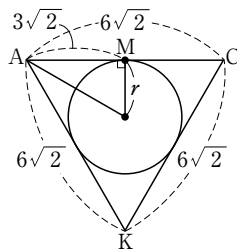
③ ②より、 $AK = CK = 6\sqrt{2}$ cm。また $AC = 6\sqrt{2}$ cm

だから、 $\triangle ACK$ は、正三角形である。

右図より、

$$r : 3\sqrt{2} = 1 : \sqrt{3} \text{ より、}$$

$$r = \sqrt{6} \text{ cm}$$



(単位 cm)

